

こども食堂の概要

こども食堂は、運営者によって様々な運営形態があり、参加費、開催の頻度やメニューはこども食堂ごとに違いがあります。

こども食堂は、週の半分以上、一日の全ての食事を一人で食べている「孤食」の解決や、こどもと大人たちのつながり、地域のコミュニティのつながりに有効な手段として、日本各地で設置数が増えており、大河原町においても4か所のこども食堂があります。（令和6年7月末現在）町内の小学校数3校に対し、4か所のこども食堂があるのは充足率100%を超えており、充実していると言えます。

町内のこども食堂では、新型コロナウイルス感染症により生活に制限があった時期にはお弁当配布に変更し、こどもと大人たち、地域のつながりを継続できるように工夫して開催してきました。

こども食堂は誰でも参加できるところ

こども食堂の活動が活発になった平成20年代には、生活困窮家庭や「孤食」のこどもを対象として食事や安心して過ごすことのできる場を提供する場所としてこども食堂は始められましたが、NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえによる令和3年度の調査によれば、こども食堂に参加できるこどもの条件を「生活困窮家庭に限る」としている食堂は5%のみで、同調査は、こども食堂は「多世代が交流する地域づくり、コミュニティづくりの場になっている」としています。こども食堂が「生活困窮家庭の困っている親子が行くところ」という見方は正しくなく、こどもと大人や地域とのつながりなど「孤食」の防止や「安く健康的な食事」を目的として、誰でも参加できるものであり、生活困窮家庭ではない家庭の参加が多いのが実情です。

こども食堂、学習支援の運営費補助

大河原町では、こども食堂又はこども食堂と学習支援を開催する団体に対し、運営費の補助を行っています。



❁ 問合せ先 ▶こども家庭センター（子ども家庭課内 3階②番窓口） 0224-53-2251



こども食堂とは？

こども食堂は、こどもやその保護者および地域住民に対し、無料または格安な参加費で「栄養のある食事・温かな団らん」を提供する地域活動です。こどもが一人でも利用できるもので、地域のかたたちが食事を提供しています。



大河原町内のこども食堂情報 ※令和6年7月末現在

4

うらにわ子ども食堂

【運営：うらにわ子ども食堂】

参加費 こども（高校生まで） 無料
大人 300円
場 所 うらにわあとリエ
内 容 会場で食事を提供（先着30食）
開催日 毎月第二日曜日
時 間 午前11時30分～午後1時30分
問合せ 押野 ☒ oshino511@icloud.com

3

南桜子ども食堂

【運営：南桜子ども食堂】

参加費 こども（高校生まで） 無料
大人 200円
場 所 南桜デイサービスセンター
内 容 会場で食事を提供
開催日 毎月第二日曜日
時 間 午前10時～午後2時
（食事は午後1時までに参加）
問合せ 桜町薬局 ☎ 0224-51-4601
※学習支援もあり。

2

ひまわり亭

【運営：ひまわり会】

参加費 こども（中学生まで） 無料
大人（高校生以上） 300円
場 所 金ヶ瀬公民館
内 容 手作りお弁当の配布
開催日 毎月第二土曜日
時 間 午前11時30分～無くなり次第終了
問合せ 大河原町ボランティア連絡会事務局
☎ 0224-53-0294（大河原町社会福祉協議会）

1

たんぼぼ食堂

【運営：大河原町社会福祉協議会】

参加費 こども（中学生まで） 無料
大人（高校生以上） 200円
場 所 ・見城前ファミリーマート駐車場
・大河原中学校前「コイン精米所」駐車場
内 容 手作りお弁当の配布
開催日 毎月第二木曜日
時 間 午後4時～4時30分
（冬季時間 午後3時30分～4時）
問合せ 大河原町社会福祉協議会 ☎ 0224-53-0294